

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

岩美町介護者家族交流会「井戸端会議」研修

テーマ： さいごまで自分らしく 豊かな人生のための心づもり
～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について～

日時： 平成31年3月6日（水） 13:30～14:30

場所： 岩美すこやかセンター

参加者： 16名

【内容】

- ◆ 岩美町の介護保険事業計画に沿って、住み慣れた地域で最期まで暮らせるまちづくりがすすめられているというお話の後、DVD「我が家に帰りたい（第二幕）」を参考に自分なら最期はどのようにして欲しいかを参加者同士で話し合いました。ACPパンフレット、終活支援ノート「わたしの心づもり」を利用し、ACPとは「心づもり」について元気なうちから考え、繰り返し話し合い共有する取り組みであることを説明し、普段から心がまえや気持ちを家族や大切な人たちと共有しておきましょうとお話ししました。



【講師感想】

話し合いでは、「漠然としていて考えられない」、「延命はして欲しくないが、家族には伝えていない」、「身内のことで医師から延命について聞かれ迷った」などの意見がありました。

この度の参加者は介護の体験から、どうして欲しいという思いはあるが話しあっていない人が多かったです。この研修で、自分自身の思いや考え、話し合うことの大切さを感じて頂けたと思います。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室 秋田和秀）